# 令和5年度 学び舎ひまわり第5講 開催報告

日 時 令和5年 12月16日(土) 14時~16時

会 場 区役所 603号 会議室

受講生 28名(地域13名 企業3名 区役所12名)

## 卒業発表~マイプランの披露



# 地域住民のプラットフォームの設立 松村 恭也(上大岡地区)

坂道が多く、バスも通っていない上大岡がもっと住みやすいまちとなるよう、高齢者等の買い物や移動の支援を行いたい。地元企業や NPO 法人などと協力し、高齢者だけではなく、地域住民全体が関わるプラットフォームを設立し、コミュニケーションの促進を図る。



# 町内会って何?みんなで参加 町内会って楽しいよ! 矢嶋 一紀(笹下地区)

担い手不足、住民の町内会離れが進む中、地域の活動にもっと興味を持ってもらいたい。その楽しさや頼もしさを広めるために、町内会の活動を紹介する充実したリーフレットを作成し、情報共有と加入促進、担い手の確保を進める。



# 地元アイドル(ロコドル)を探せ 成澤 宏(港南区工業会)

明るく住みやすい世代間交流の活発なまちづくりのきっかけとして地元 アイドルを輩出する。アイドルは幅広い年齢層から選出、地域行事への出 演や区内商店街の宣伝活動、SNS での情報発信などを担ってもらうこと で、多世代が地元に興味を持ち、関りをもつようになることを目指す。



# 年の離れた「幼なじみ」:友達(子ども)から教わることの大切さ 川村 浩(港南台地区)

地域が子どもと大人が共通のコミュニケーションを取れる場所であるのが理想だが、既存の活動ではその要素が足りないと感じる。今の子どもを取り巻く状況や意見を大人がきちんと汲み取り、固定概念を一度無くした上で世代間交流を進めたい。



# 災害時における要援護者対策と支援体制の構築 那須 浩二(野庭住宅地区)

ひとり暮らしの高齢者が増加している今、自治会として世帯の家族構成や要援護者の把握を進める必要を感じている。住民にアンケートを実施し、 名簿を作成することで状況の把握を進めるとともに、自治会やボランティアによる支援体制を整えたい。



# 声のお届け便♡大久保最戸 ~オトでつながる多世代交流~ 【職員】深澤 美香(大久保最戸地区担当)

住民同士世代を超えてゆるやかなつながりを作るための新たな方法として、ポッドキャストアプリでオリジナル番組を作成する。町内のお知らせや小学生の合唱などが、地域内ならいつでもどこでも視聴でき、地域の中での話題作りとしても有効と考える。

## 内海コーディネーターのコメント



どの発表も目標が明確で、内容も充実したものばかりでした。 次の段階としては「それをどうやって実現までもっていくか」ですが、 どんなに良い提案であっても人に支持されないといけないですし、自分 1 人でやるのではなく、皆の力を巻き込み、それを活用しながら、実現に向 けた動きを作り出していくことが非常に重要です。特定の人がやるのはハ ードルが高いので、むしろ人とのつながりで組んでやるというのが非常に 大事なところだと思います。

今年の提案はどれも中身の濃い内容でした。それだけに、実現に向けて 苦労や路線の変更もあるかもしれませんが、楽しみもあると感じました。

# 受講生による「ひとこと振返り」

地区	氏名	コメント	
大久保最戸	小笹 雄三郎	いろいろ考え、成長できた。これから町内等で実践したい。	
笹下	金子雅一	いい経験になった。会長として町内会を盛り上げるよう努力したい。	
日野第一	大山 伸一郎	マイプランを町内会の役員に話した。少しずつ進めていく予定。	
永野	小池 節子	卒業生3人から受講を勧められた。特別感があり楽しく参加できた。	
野庭団地	伊藤 純代	各自治会や企業の方と話し、抱えている課題は似ていると感じた。	
永谷	米川 利子	本当にすばらしい講座。明るく楽しい地域づくりに貢献したい。	
芹が谷	井上 政男	まちを良くしていこうと思う仲間ができた。今後も自治会長を続けたい。	
ひぎり	小山 さやか	意識の高い人たちばかりで気後れすることもあったが楽しく参加できた。	
日野南	西村 光弘	みなさんとのまち歩き、グループワークでの会話がとても楽しかった。	
港南区商店街 連合会	本間泰輔	地域と商店街、共通する悩みが多い。一緒に乗り越える仲間ができたことが良かった。	
大久保最戸	中山 佳代子	区役所ではわからない知識や知恵を聞けた。仲間もできて嬉しい。	
笹下	北川 隆範	地域活動のことで悩んだ時、受講生同士で相談しあえたら嬉しい。	

地区	氏名	コメント	
日下	駒形 俊文	課題はどんどん増えていくがそれに対応する力が地域にはあると感じた。	
日野第一	曽我 直樹	得意なことや困っていることを受講生同士共有する場となり楽しかった。	
日野第一	加藤 勇一	皆さんが明るく地域のために動きたいという姿勢に非常に感銘を受けた。	
港南台	荒木 こだ	皆さん自分の地域だけでなく区全体を見て熱心に意見交換するのが印象的 だった。	
永野	笹生 健太	それぞれの活動に地域の皆さんそれぞれの思いが詰まっていると感じた。	
永野	佐藤 晴昭	地域の方の地域への熱い気持ちに触れることができ、ありがたく思った。	
野庭団地	赤松 幸洋	地域の方がどういう思いで普段生活しているか、直接触れることができ勉 強になった。	
日野南	岡本 康広	地域の方が生き生きと活動しているところを見ることができ嬉しく思う。	
区内7地区	生末 慶子	皆さんが地域を良くしたいと努力している姿を見て協働を実感した。	



### 荻久保副校長のお話



卒業生の皆さんのマイプランを拝見して、すぐに実現できるものもあるかもしれませんが、そうでないものもあると感じました。すぐにできないものは 5 年でも 10 年でも挑戦し、活動を継続してほしいです。あきらめないで最後までやることが大事だと思います。

実現に向け今後も取り組み続けてください。どうぞよろしくお願いします。

### 栗原副校長のお話



協働による地域づくりの根幹を成すのが「学び舎ひまわり」です。 卒業生の皆さんが自分の地域で何が課題かを考え、それをマイプラン として作成する。それを、皆さんを推薦していただいた各連合会長の皆 さん、工業会、商工会議所の皆さんの前で発表する。この中身が変わら ない限り、港南区の協働によるまちづくりが途絶えることはないと思い ます。

皆さん、ぜひ今後も一緒に取組んでいきましょう。

## た業卒

## 古屋校長のお話



ご卒業おめでとうございます。

今年はコロナが 5 類になり地域活動が始動、まちに元気が戻ってきました。一方、久しぶりに地域活動が再開し、多少ひずみのようなものが生まれているとも感じます。活動が途切れたことで、これまで行っていた段取りが分からないなど、新たな課題が出てきています。

マイプランの発表を聞いて、皆さんが自身の地域に根差したことを考えてくださっているなと感じました。自身のマイプランを持ち帰っていただき、地域、企業、商店、行政、皆で協力し合って実現に向けて活動していけたらと思います。

### 卒業生代表のあいさつ 江塚 潔さん (企業枠・東京ガスエコモ株式会社)



私は今回、すでに行っている地域活動に広がりが出ればと思い受講しました。地域の皆さんとの意見交換を通して、皆さんがご自身の地域に大変愛情を持っておられ、問題意識が高く、それを解決したいという気持ちが強いことも伝わってきました。

地域企業は日頃から大変お世話になっている地域の皆さんに恩返しを しなければならないと常々思っております。 今後さらに企業からの受 講生が増えていくことで、各企業がベクトルを合わせ、効果の見える地 域貢献活動ができるようになればと願っています。

「学び舎ひまわり」の卒業は、わが町の未来を考えるスタートだと思っています。 今後も地域全体で協働の関係を深めながら、よりよい地域づくりに貢献していきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。



受講生、参列者、事務局、みんなで撮影

## ご卒業おめでとうございます!

# 学びのまとめ 集計結果

回答数 28件 / 回収率 100%

満足	やや満足	やや不満	不満
26件	2件	0件	0件
92.9%	7.1%	0 %	0%

### 【受講生の主な意見】

- ・様々な取組やマイプランを聞くことができ、勉強になった。多くの改善策を学ぶことができ たので、今後の活動に活かしていきたい。
- ・この学び舎で知り合った人と今後もつきあっていきたい。
- ・他の人のプランの中に自分もやってみたいと感じたものがあった。これから取り組んでい きたい。
- ・夢のあるマイプランがたくさんあった。これからプランの実現に向けての努力と周りの協力が集まれば、このまちが今よりもっと住みやすくなると思う。
- ・企業や商店会の方、区役所の方の顔を知ることができたのがよかった。
- ・地域のみなさんが、多くを学べるからと地域の中で本講座の受講を勧めている。そのくらい 充実した魅力的な講座だと思った。(職員)
- ・今まで地区担当として参加してきた地域活動には、ひとつひとつに地域の方の思いが込められていることを改めて理解した(職員)